

学校評価アンケート結果について

桃映中学校の教育評価について 1

保護者アンケートの結果（3年間の比較に基づく学校の自己評価）

表の見方（ABCD 欄：上段 H28、中段 H29、下段 H30）3年間の比較できます。今年度追加した質問項目は1年分のデータです。数字は%です。A そう思う B まあそう思う C あまり思わない D そう思わない（AB：良好 CD：不十分）ご協力ありがとうございました。回収率は、94.9%でした。

【学校教育について】

	NO	アンケート項目	A	B	C	D	コメント
学 校 教 育 に つ い て	1	お子さんは、桃映中学校が楽しい と言っている	40 52 45	44 40 44	13 4 11	3 4 3	・89%がお子さんが学校が楽しい と言っているとのこと、うれしく思 います。ただ、そうでない場合もあり ますのでより一層の教育活動の充実 が大切だと思います。
	2	桃映中学校に入学させて良かった	42 60 53	56 38 45	2 2 2	0 0 0	
	3	桃映中学校の教育方針に賛同する	34 46 34	63 52 61	2 2 4	1 0 1	・全体的に2年前と比べると向上し ています。しかし、昨年度と比べる とAが減ったようです。
	4	学校は、生徒にルールやマナー等、 規範意識をしっかり指導している	27 41 34	65 56 61	7 3 4	1 0 1	・Aが減ったことに対して3年間取り 組んできた人権教育推進地域事業 (夢・絆事業)が終わったこともある かも知れません。もう一度、取組の 成果を踏まえ取り組んでいきたいと 思います。地域とのふれあい、あい さつ運動、学習についての研究等 を行ってきた成果も感じます。
	5	学校は、生徒の様子を学校だより、 HP等でよく伝えている	29 53 47	64 43 49	6 4 3	1 0 1	
	6	学校は、学習環境(教室や廊下の掲 示、花壇の整備)に力を入れている	26 35 37	65 60 60	9 5 2	0 0 1	
	7	学校は、生徒の努力や能力を適正 に評価している	21 37 30	66 58 65	12 4 4	1 1 1	・HPアクセス数は、一日平均で約 300件あります。各種「たより」、HP 等で今後も情報発信をわかりやす くする工夫をしたいと思います。
	8	学校行事(体育祭、文化祭、修学旅 行、キャリア学習等)充実している	32 41 33	61 55 63	6 4 4	1 0 0	
	9	桃映中学校は、地域に信頼される 学校である	25 39 35	67 58 62	8 3 3	0 0 1	・一斉メールを活用しました。簡潔 な文章でわかりやすく伝える工夫 をしています。
	10	桃映中学校は、安心安全な学校づ くりをしている	31 41 35	65 57 62	4 2 2	0 0 1	・教室や廊下などの掲示物や作品 が大切に扱われています。今後も 生徒の頑張りを伝える掲示物、進 路情報のコーナーの設置、学習掲 示物をより充実させていきます。
	11	桃映中学校の諸経費(保護者負担 額)は、適正である	40 54 43	56 42 51	4 4 4	0 0 2	
	12	学校は、信頼される学校づくりに取 り組んでいる。	32 43 38	64 54 57	4 3 4	0 0 1	・日常の教育活動全体に人権の視 点を位置づけ、掲示物や花づくりに 力を注ぎました。
	13	教職員は、接待マナー(電話対 応、あいさつ等)を心得ている	48 51 48	46 46 45	6 2 6	1 1 1	

学校教育について	14	先生は、温かい学校づくり、学級づくりに取り組んでいる。	39 55 40	57 43 55	4 2 4	0 0 1	<p>・学習の仕方や評価などについてのご質問等はいつでもお寄せください。</p> <p>・誠意をもって相談にのることを大切にしていきます。</p> <p>・毎週水曜日を部活動停止日と設定しています。土日の活動については、大会なども考慮し、年間をトータルで考えて部活動停止日を設定しています。</p> <p>・わかりやすい授業作り、生徒が生き生きと活動できる部活動をめざします。</p>
	15	先生は、子どもを理解してくれている	26 41 31	62 54 58	11 4 10	1 1 1	
	16	先生は、子どもの頑張りや努力を評価してくれている	32 47 37	60 49 69	7 4 3	1 0 1	
	17	先生は、子どもに学力を付けるために努力している	33 39 31	57 57 58	10 4 9	0 0 2	
	18	先生は、困ったことや相談等に誠意を持って対応している	31 47 32	56 47 56	12 6 8	1 0 4	
	19	先生は、部活動に熱心に取り組んでいる	37 50 40	46 42 51	12 6 7	5 2 2	

【家庭教育について】

	NO	アンケート項目	A	B	C	D	コメント
家庭教育について	20	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている	23 22 15	46 38 38	26 30 37	5 9 10	<p>・家庭学習の習慣が不十分と答えられた家庭が37%あります。</p> <p>・TOEI 学びスタイルでは、まず予習を大切にしよう指導しています。</p> <p>・家庭での役割について、約7割の家庭が子どもに何らかの役割を与えられています。できる限り家庭で役割を持たせ、家族の一員として責任を持たせることが大切だと考えます。</p> <p>・授業参観などについては、保護者が参加しやすい日程や内容等、一層工夫に努めます。しかし、昨年度より、家庭の都合も考慮し休日の参観日等を減らしました。休日で生徒自身の都合もつきにくくなっています。ご協力をお願いします。</p> <p>・おもてなし券の取組は、年間3回実施しています。家族だんらんの日のお話になればと思います。</p>
	21	お子さんに家庭での役割(風呂掃除、犬の散歩等)を与えている	29 32 32	33 29 35	25 33 27	13 6 6	
	22	お子さんは、基本的な生活習慣が身についている	32 30 21	53 52 57	13 15 20	2 3 2	
	23	お子さんが学校での様子を話しやすいように工夫している	19 19 15	62 60 68	18 19 15	1 2 2	
	24	お子さんと将来のことについて日頃から話している	27 19 20	44 55 60	24 24 19	5 2 1	
	25	お子さんに社会のルールについて話している	39 37 33	54 54 59	6 9 7	1 0 1	
	26	お子さんが、がんばった時は、ほめている	43	53	4	0	
	27	お子さんにだめなときはだめと我慢させている	40	56	4	0	
	28	私は、子どもとのコミュニケーションを大切にしている	42 37 39	55 59 58	3 4 2	0 0 1	

家庭 教育 につ いて	29	私は、社会のルールについて話している	41 31 35	55 59 59	4 10 6	0 0 0	<p>・ボランティアに参加した生徒が、25%います。地域の方とふれあえる貴重な機会です。ご家庭でも声かけをお願いします。</p> <p>・PTAの皆さんの負担も考え、行事の精選を工夫していきます。ご協力をお願いします。</p> <p>・携帯やスマホの所持率については、生徒と保護者の数値が違いますが、アンケートの回収率により異なりました。生徒は70%が所持していると答えています。</p> <p>・携帯やスマホは必ず必要とは限りません。ライン等のトラブルがなかなかなくなりません。また、家庭学習の時間が伸びない原因にもなっています。ご家庭でのルール作りが大切だと思います。</p> <p>・携帯やスマホの使用時間が3時間以上の生徒が約2割います。</p>		
	30	私は、地域行事や活動に子どもと参加している	16 17 23	49 48 39	27 26 33	8 9 5			
	31	私はPTA活動に参加し、協力している	20 12 22	44 53 47	30 22 24	6 13 7			
	32	私は、授業参観に参加して、子どもの様子を知る努力をしている	24 24 22	42 40 49	30 25 22	4 11 7			
	33	私は、学校からの配布物をよく読んでいます	34 27 26	50 54 53	13 17 18	3 2 3			
	34	毎月11日の家族だんらんの日を意識している	5 6	23 26	54 52	18 16			
	35	おもてなし券の取組は、良い取組だと思う	26 20	50 45	18 23	6 12			
	36	お子さんに携帯やスマホを持たせている	持たせている 56		持たせていない 44				
	37	お子さんの携帯やスマホの使用で困ったことはない	36	27	23	14			
	38	家庭で携帯やスマホの使用に関するルールや約束事がある	39	40	16	5			
39	お子さんの携帯やスマホの一日の使用時間	なし 33	約1時間 19	約2時間 28	約3時間 3	約4時間 9	4時間以上 8		



ベクトルを一致させ、元気の出る関係を築きあげます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。今後の学校教育に生かして行きます。学校・生徒・保護者が同じ方向を見つめ、力を合わせることによって、学校と家庭との元気の出る関係が築け、生徒たちは一層成長するものと考えています。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いします。

ベクトルとは、力の方向性です。

【教育目標】	文武両道	
【目指す生徒像】		
(1) 共に幸せを生きる生徒		「と」
(2) 美しい学校を愛する生徒		「う」
(3) 英知を身につける生徒		「え」
(4) 生きる知恵を身につける生徒		「い」

